

ぽっかぽか

志木市立宗岡第四小学校

道徳だより 4月号

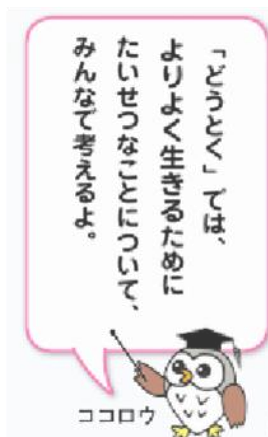
平成30年4月27日(金)

道徳だより「ぽっかぽか」

昨年度に引き続き、道徳だより「ぽっかぽか」を配付いたします。校内で取り組んでいる道徳教育や道徳の授業の様子などを、保護者の方々に向けて定期的にお伝えする予定です。

道徳の教科書・道徳ノートを紹介

平成30年度より「特別の教科道徳」が始まります。今年の4月から、「小学どとく 生きる力」(日本文教出版)の教科書を主に使って学習しています。授業では話し合い活動を中心に行いますが、「どとくノート」やワークシートに自分や友だちの考えを書いて整理したり振り返ったりすることもあります。



授業紹介

4年生では、まど・みちおさんの詩「朝がくると」を通して、「自分たちの生活を支えてくれている人たちの思い」を中心に、話し合い、身近な人への感謝についてみんなで考えました。



○学習の振り返り ～子どもの「道徳ノート」から～
〈気づかずにいた「ありがとう」をさがしてみよう〉

- 家族が、自分に関係があることを、せいっぱいしてくれています。
- 友だちがいてくれて、楽しいです。 • 家族が、いつも家をきれいにしてくれています。
- 今自分が食べているものを、いろんな人ががんばってつくってくれているんだろうなと思いました。 • 姉が勉強を教えてください。 • 先生が一生けん命教えてください。
- 交通指導員さんが、いつも横断歩道をわたる時、はたを持ってしてくれるし、曲がってくる自動車の人が待ってくれるから、スムーズにわたれます。
- 門の所にいる人は、学校を守ったり、しっかり子どもたちが帰れたりできるように守ってくれていて、ありがたいです。
- マンションの管理人さんがきれいにしてくれています。 など

